

商品コード：761-1300000	適合車種：モンキー125 (JB02)
商品コード：発売予定	適合車種：モンキー125 (JB03) (JB05)
商品コード：761-1470000	適合車種：CT125 ハンターカブ (JA55)
商品コード：発売予定	適合車種：CT125 ハンターカブ (JA65-1000001～1099999) ダックス 125 (JB04)
商品コード：発売予定	適合車種：CT125 ハンターカブ (JA65-1100001～) ダックス 125 (JB06)

代表車種を記載しています。最新の適合情報についてはウェブサイトをご参照ください。適合は国内仕様車のみとなります。



当製品の取り付けには外装の脱着作業が必要です。
外装部品の脱着作業手順などは、サービスマニュアルに従って行ってください。

- この度はキタコ製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。取り付ける前に注意事項をお読みいただき、ご理解の上でご使用ください。
- 製品内容を必ずご確認ください。
- ホンダが発行するサービスマニュアルと併せて作業を行ってください。
- 取扱説明書は大切に保管してください。

注意事項（必ずお読み下さい）



- 公道で使用する際には、道路交通法を遵守し、安全に運転してください。
- 本製品の使用により、車両メーカーの保証規定に違反する可能性があります。
- 記載されている適合車種以外の車両には使用しないでください。
- 本製品は完全防水ではありません。高圧洗浄器等で集中的に水がかかると浸水する可能性があります。
- 本製品の電源は DC12V バッテリーを使用しています。バッテリーの劣化や電圧低下により、安定した動作ができない場合がありますので、バッテリーの状態を適宜確認し、必要に応じて交換してください。
- 本製品は HID や音響電装部品などの特殊な部品を同時に装着すると、ノイズや電圧降下により安定した動作ができない場合があります。
- 本製品を分解や改造しないでください。分解や改造を行った場合、保証の対象外となりますので、あらかじめご了承ください。
- 組み付けミスやセッティング不良による事故やパーツの破損については、保証の対象外となります。
- 本製品の使用によって生じた付随的な損害、間接的な損害、および逸失利益などについては、一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 指示に従って正しく組み付けてください。記載以外の改造は破損や故障の原因となりますので、絶対に行わないでください。
- 周辺部品の役割などが理解できない場合は、必ず専門店の担当者または当社にご相談ください。



- 本製品は精密機器です。振動の多い場所に設置すると本来の性能を発揮できないばかりか、最悪の場合には破損する可能性があります。装着する際には、できるだけ防振対策を施し、振動が伝わらないように設置してください。
- 本製品は純正センサでの動作を前提として設計されています。他社製品との併用により、正常に動作しない場合がありますのでご注意ください。
- 配線は IG コイル・ハイテンションコードなどの近くに配置しないでください。近接配置することで誤動作の原因となる可能性がありますので、ご注意ください。
- ハーネスは、装着時にカバー類や他のパーツに挟まれて断線する可能性があるため、ご注意ください。
- 仕様変更などにより、説明書の内容（イラストや写真）と異なる場合があります。
- 製品は予告なく仕様や価格を変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
- アルマイト製品は経年劣化により退色します。あらかじめご了承ください。



取扱説明書は専門的な知識を持った方を対象にしています。技能や知識がない方、説明書の内容が理解できない方は作業を行わないでください。



回転している部品には手を触れないでください。ホイールなどを回さないでください。関連する部品が動き、予期せぬ事故が発生する恐れがあります。



十分な換気を行ってください。ガソリンは揮発性が高く身体に有害です。エンジンの始動は換気の良い場所で行ってください。



作業中は引火性の非常に高いガソリンを使用するため、タバコなどの火気は厳禁です。



エンジンが作動中または作動後、シリンダーやクランクケース、マフラーなどが高温になっていますので、不用意に触れないようにしてください。



作業を行う前に、必ずバッテリーのマイナス端子を取り外してください。未使用の配線には絶縁処理を行ってください。



お気付きの点や異常を発見した場合は、直ちに走行を停止し、当社までご連絡ください。

製造には万全を期しておりますが、万一当社の製造上の原因による品質不良が生じた場合は、同様の数量の新しい製品と交換、または無償修理をいたします。ただし、それに伴う故障、破損、事故などの損害、およびパーツ代金や整備費用の代償はご容赦ください。
当製品の保証期間は、商品購入後から6ヶ月です。

製品概要

この製品は、ギアポジションインジケータ、8 個の LED を使用した LED バーグラフタコメータ、そしてシフトアップインジケータを組み合わせたもので、純正スピードメータに違和感なく装着できるように設計されています。これにより、オリジナルのデザインを損なうことなく、車両の機能性を向上させます。ライダーに現在のギア位置とエンジンの回転数を視覚的に表示することで、運転操作の正確さと安全性を向上させます。

リアルタイムの情報提供	現在のギア位置とエンジン回転数を即座に把握でき、適切なシフトチェンジが可能になります。
視認性の向上	高輝度 LED を使用しており、昼夜問わず優れた視認性を提供します。
安全性とパフォーマンスの向上	適切なギアポジションと回転数を維持することで、エンジンへの負担を軽減し、車両のパフォーマンスを最適化します。

✓ ギアポジションインジケータ

現在のギアポジションをデジタルディスプレイに表示し、ライダーが直感的にギアの位置を把握できます。
ギア 1 速から 4 速（または 5 速）までの表示が可能で、ギアの切り替え時に即座に反応します。

✓ LED バーグラフタコメータ

8 個の高輝度 LED を使用して、エンジンの回転数をバーグラフ形式で表示します。
各 LED はエンジン回転数の一定範囲を示し、回転数が上がるにつれて LED が順次点灯していきます。回転数の増加に応じて LED が鮮やかに点灯し、視認性が高く、ライダーはエンジンの状態を即座に確認できます。

✓ シフトアップインジケータ

エンジン回転数がシフトアップに適したポイントに達すると、7 セグディスプレイが点滅して、ライダーにシフトチェンジを促します。
(設定回転数 500rpm 前 0.2sec 点滅 / 設定回転数 0.1sec 点滅)
シフトアップインジケータは、視認性が高く、運転者の集中力を保ちながら効率的なシフト操作をサポートします。
この機能により、エンジンが過度に回転することを防ぎ、エンジンの寿命を延ばすとともに、燃費の向上にも寄与します。

7 セグ
ディスプレイ

LED バーグラフタコメータ
(LED 8 個)



✓ 純正メータとの一体感

この製品は、純正のスピードメータと一体化するように設計されています。特に取り付け位置やサイズ、デザインが考慮されており、追加された際にも違和感なく、まるで純正オプションの一部であるかのように見えます。
インストール後もメーターパネルの視認性や使いやすさが維持され、既存の機能を損なうことはありません。

✓ 接点式ギアポジションセンサを採用 ※一部車種はノーマルを使用します。

接点式ギアポジションセンサは、ギアが物理的に移動した瞬間に接点がオンまたはオフするため、ギアの切り替え時に即座に反応します。これにより、遅延なく現在のギア位置を表示できます。
回転数の演算に頼る方式と異なり、正確で迅速なギア位置検出が可能です。

設定項目

1. LED 明るさ設定

LED の明るさ設定を行います。

2. ピックアップパルス設定

車両に応じたピックアップパルス数の設定を行います。

3. LED バーグラフコメータ 回転数設定

8 個の LED に対して回転数に応じた点灯パターンの選択を行います。

4. LED バーグラフコメータ オーバーレブ点滅設定

範囲外の回転数に達した場合、LED を点滅させる設定を行います。

5. シフトアップインジケータ 点滅設定

設定した回転数で 7 セグディスプレイが点滅する設定を行います。

オフ、オン、ギア毎設定ができます。

6. シフトアップインジケータ 回転数設定

点滅する回転数の設定を行います。

前項でギア毎にした場合、各ギアの設定になります。

7. 起動時デモ設定

電源投入後のデモ動作の選択を行います。

8. 起動時電圧表示設定

起動時に電圧を表示する設定を行います。

9. LED バー機能設定

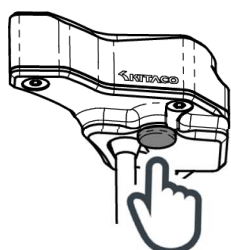
LED バーの機能を選択します。



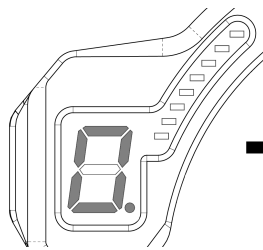
設定モードへの入り方

- 電源投入後、本体背面の設定ボタンを長押しします。

i ボタンは硬めです。
指で本体を挟み込み、しっかりと押します。
ゴムの部品を取り外さないこと。(保証対象外となります)



長押し(約 2 秒)



[0.] 点灯

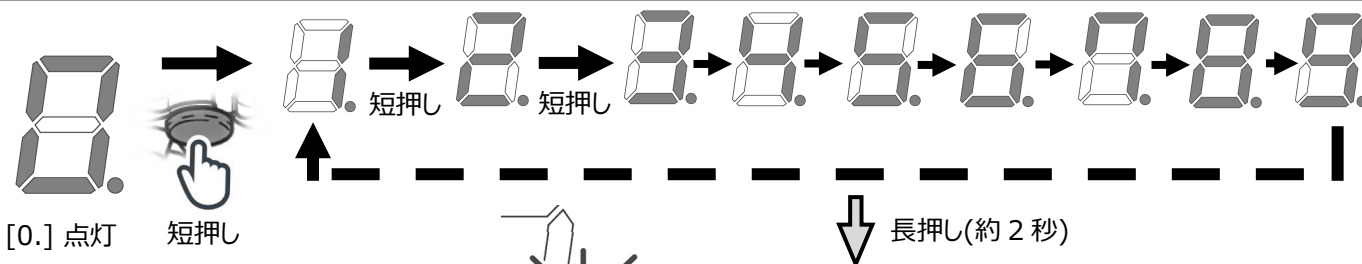


ボタンを離す

i 操作せずに約 4 秒待機すると
設定モードを終了します。

設定項目の選択

- [0.]表示の時にボタンを短押しすることで順送りされます。(1~9)
- 設定したい項目でボタンを長押しすると、各項目の設定モードに入ります。



i 操作せずに約 4 秒待機すると
前項目に戻ります。

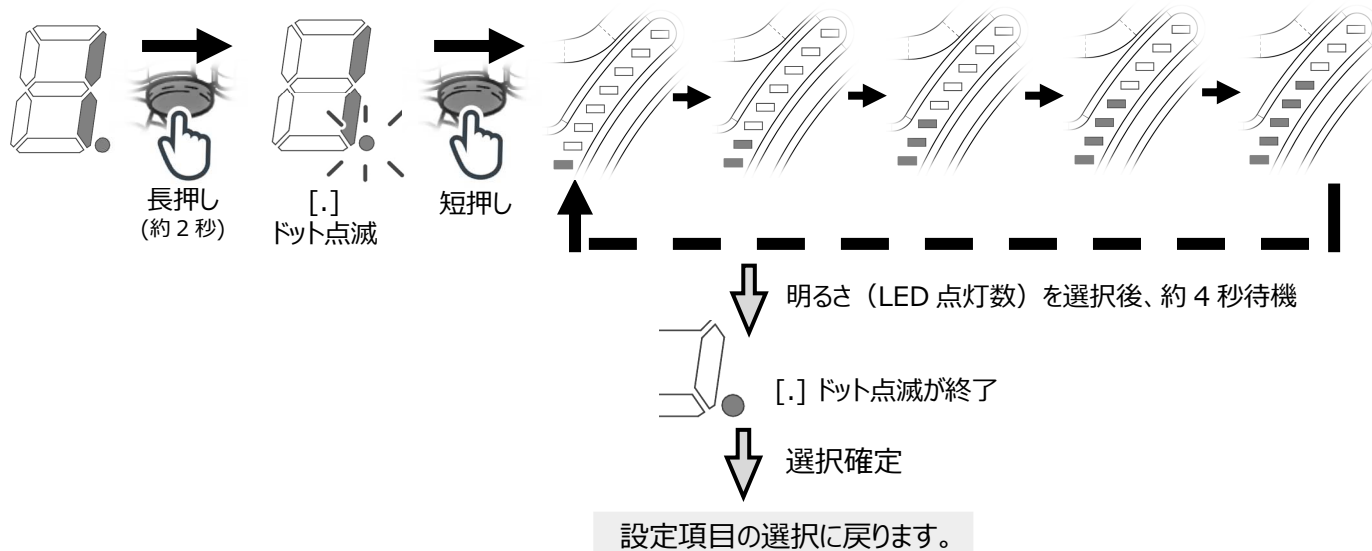


[.] ドット点滅

ドット部が点滅し、各番号の設定モードに入ります。

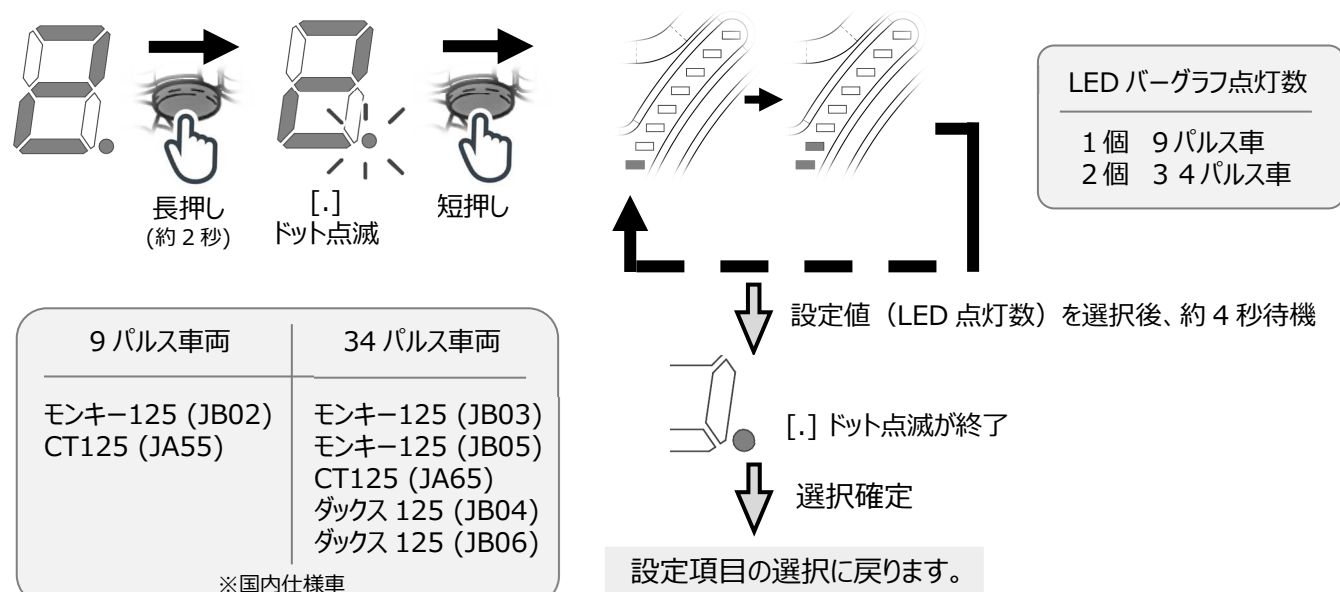
1. LED 明るさ設定

- 設定項目選択で[1.]点灯時に設定ボタンを長押しします。
[.]ドットが点滅を開始します。
- LED バーグラフの点灯数が設定値を示します。
1～5 段階 (暗い～明るい) デフォルト：1
- 明るさ (LED 点灯数) を選択した後、約 4 秒待機すると、[.]ドットの点滅が止まり、選択が確定します。



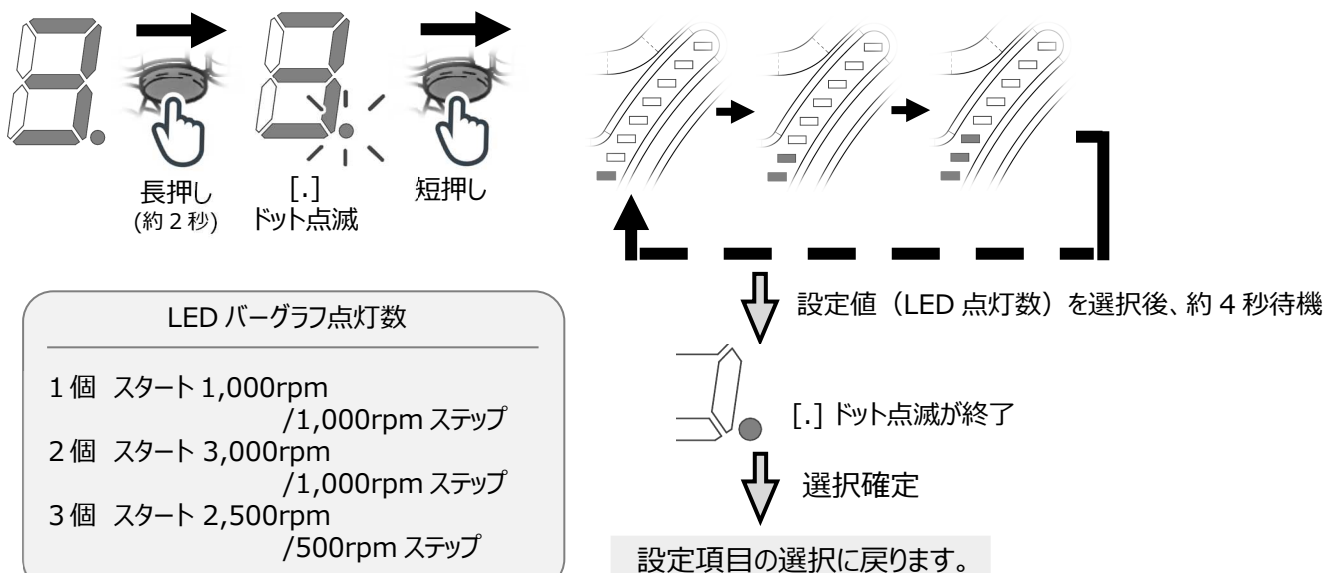
2. ピックアップパルス設定

- 設定項目選択で[2.]点灯時に設定ボタンを長押しします。
[.]ドットが点滅を開始します。
- LED バーグラフの点灯数が設定値を示します。
1 個 (9 パルス車) 2 個 (34 パルス車) デフォルト：1
- 選択した後、約 4 秒待機すると、[.]ドットの点滅が止まり、選択が確定します。



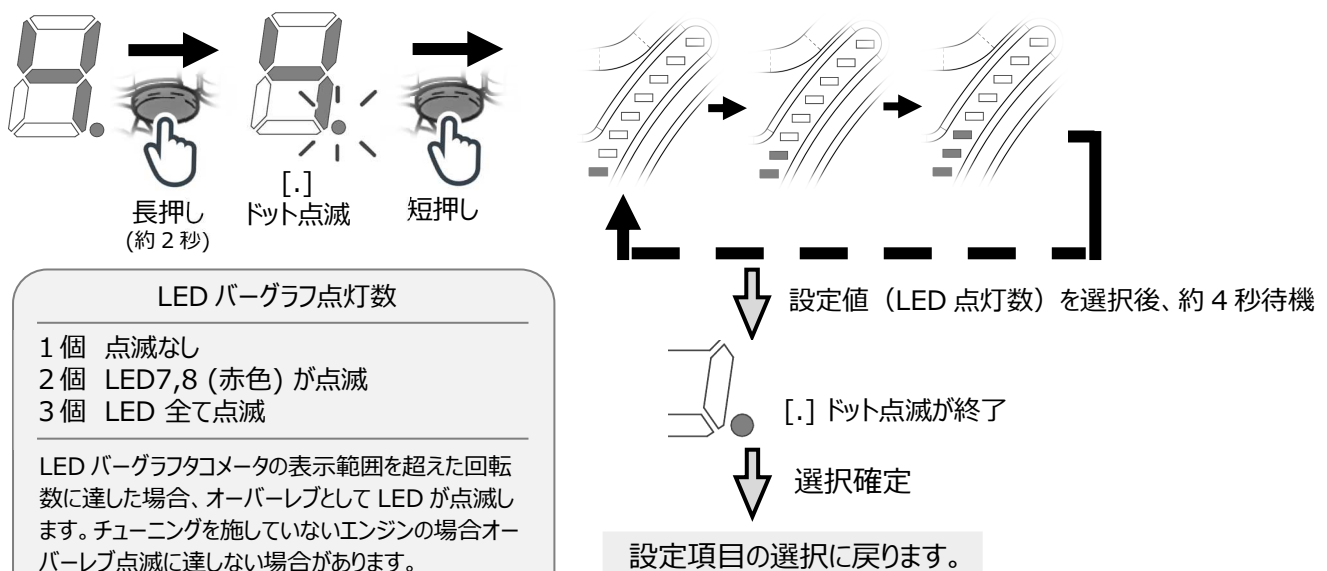
3. LED バーグラフタコメータ 回転数設定

- 設定項目選択で[3.]点灯時に設定ボタンを長押しします。
[.]ドットが点滅を開始します。
- LED バーグラフの点灯数が設定値を示します。
 - 1 個 (スタート 1,000rpm/1,000rpm ステップ) デフォルト設定
 - 2 個 (スタート 3,000rpm/1,000rpm ステップ)
 - 3 個 (スタート 2,500rpm/500rpm ステップ)
- 選択した後、約 4 秒待機すると、[.]ドットの点滅が止まり、選択が確定します。



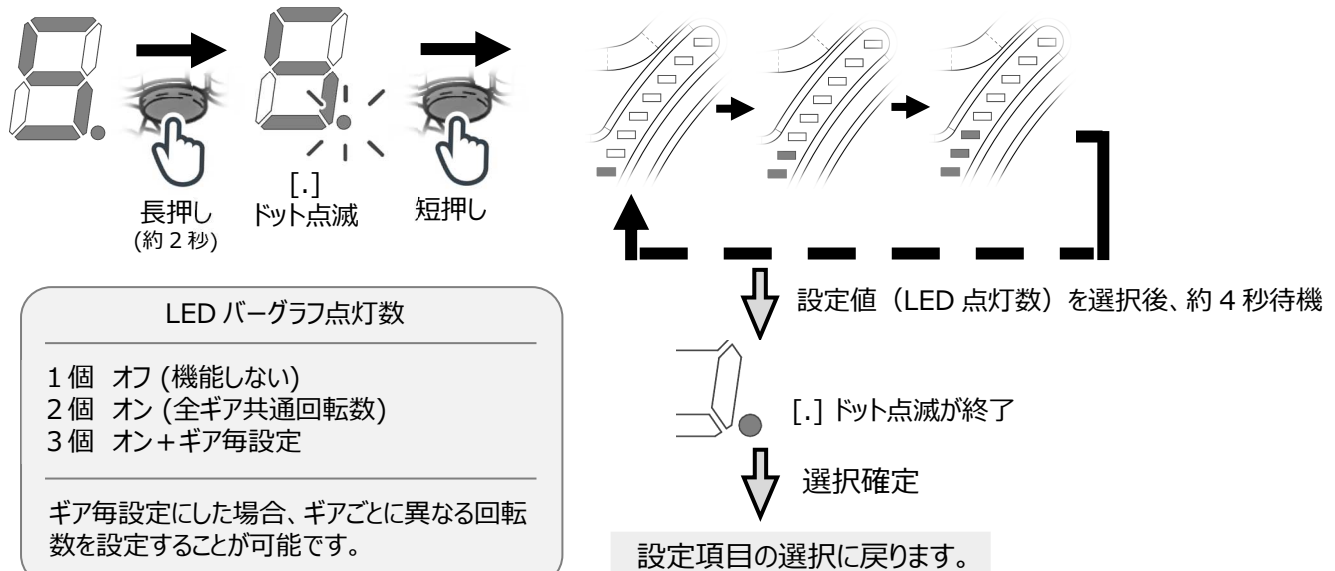
4. LED バーグラフタコメータ オーバーレブ点滅設定

- 設定項目選択で[4.]点灯時に設定ボタンを長押しします。
[.]ドットが点滅を開始します。
- LED バーグラフの点灯数が設定値を示します。
 - 1 個 (点滅なし) 2 個 (LED7,8 のみ点滅) 3 個 (LED 全て点滅) デフォルト : 2
- 選択した後、約 4 秒待機すると、[.]ドットの点滅が止まり、選択が確定します。



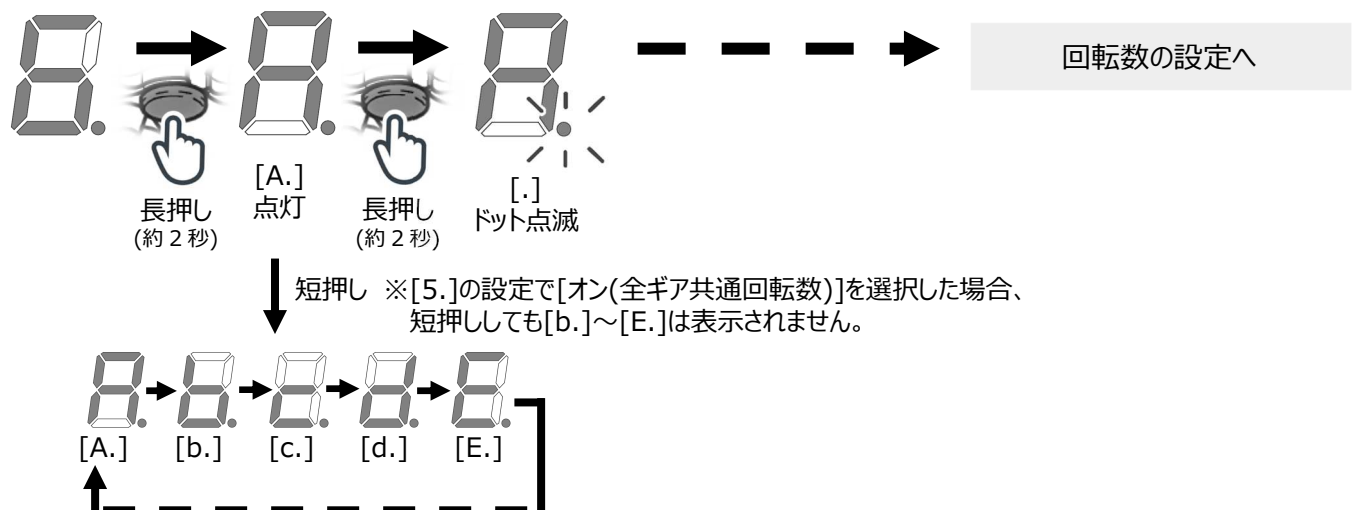
5. シフトアップインジケータ 点滅設定

- 設定項目選択で[5.]点灯時に設定ボタンを長押しします。
[.]ドットが点滅を開始します。
- LED バーグラフの点灯数が設定値を示します。
1 個 (オフ設定) 2 個 (オン設定) 3 個 (オン設定+ギア毎設定) デフォルト : 2
- 選択した後、約 4 秒待機すると、[.]ドットの点滅が止まり、選択が確定します。

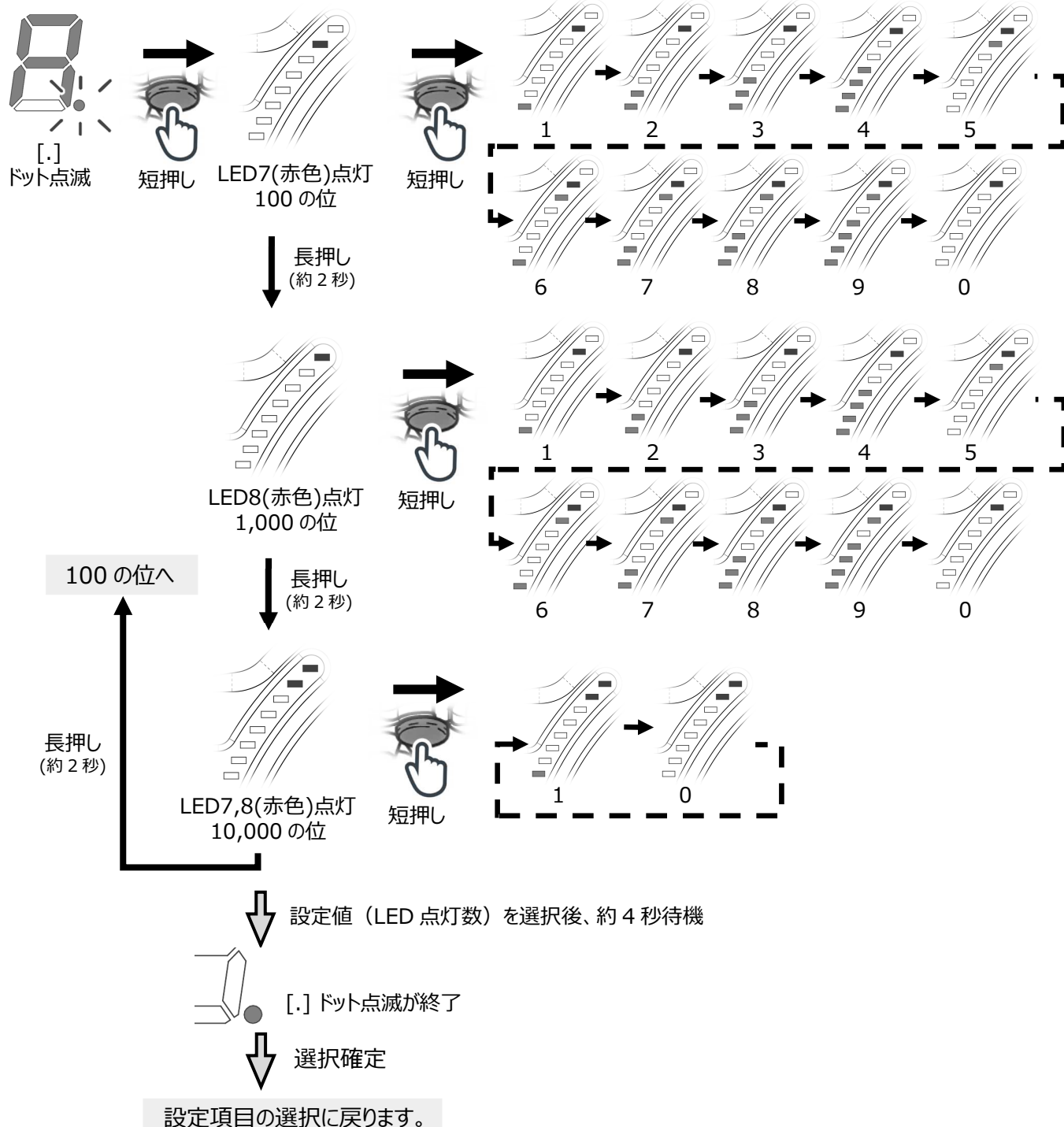


6. シフトアップインジケータ 回転数設定

- 設定項目選択で[6.]点灯時に設定ボタンを長押しします。
※[5.]の設定で[オフ]を選択した場合、[6.]の設定は表示されません。
- ギア毎の選択をします。設定したいギアの項目で長押しします。
[A.] 1 速時 (または全ギア共通) [b.] 2 速時 [c.] 3 速時 [d.] 4 速時 [E.] 5 速時
[.]ドットが点滅を開始します。
- 100 の位 1,000 の位 10,000 の位の順に設定を行います。
LED バーグラフの点灯数が設定値(回転数)を示します。※図参照
短押しで数値を変更します。
長押しで位を変更します。
- 設定後、約 4 秒待機すると、[.]ドットの点滅が止まり、確定します。



6. シフトアップインジケータ 回転数設定



- [b.]～[E.]の設定も同じ要領で行います。

7. 起動時デモ設定

- 設定項目選択で[7.]点灯時に設定ボタンを長押しします。
[.]ドットが点滅を開始します。
- LED バーグラフの点灯数が設定値を示します。
1 個 (オフ設定) 2 個 (デモ 1) 3 個 (デモ 2) デフォルト : 2
- 選択した後、約 4 秒待機すると、[.]ドットの点滅が止まり、選択が確定します。

8. 起動時電圧表示設定

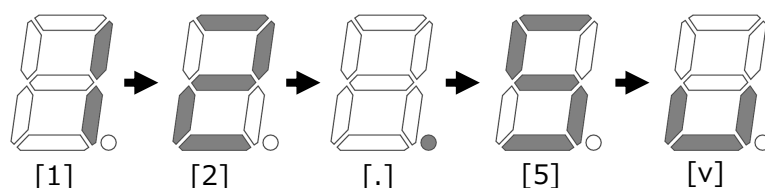
- 設定項目選択で[8.]点灯時に設定ボタンを長押しします。
[.]ドットが点滅を開始します。
- LED バーグラフの点灯数が設定値を示します。
1 個 (オフ設定) 2 個 (電圧表示あり) デフォルト : 2
- 選択した後、約 4 秒待機すると、[.]ドットの点滅が止まり、選択が確定します。

電圧表示

電源投入時の電圧値を、デモ後に表示します。

※立ち上げ時の電圧ですので、他の機器の影響を受け低く表示される場合があります。

12.5V の場合



一文字ずつ表示されます。

9. LED バー機能設定

- 設定項目選択で[9.]点灯時に設定ボタンを長押しします。
[.]ドットが点滅を開始します。
- LED バーグラフの点灯数が設定値を示します。
1 個 (回転数表示) 2 個 (タイマー表示) デフォルト : 1
- 選択した後、約 4 秒待機すると、[.]ドットの点滅が止まり、選択が確定します。

回転数表示

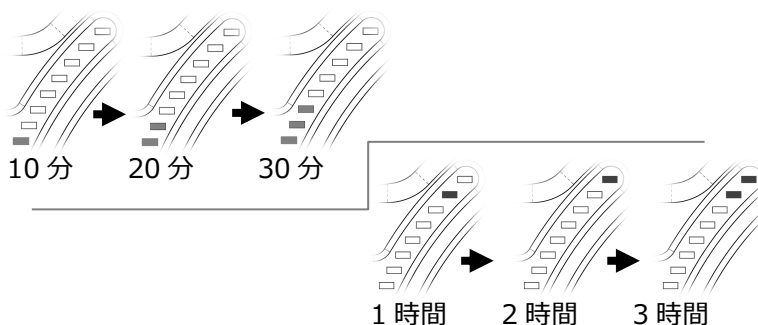
設定項目[3.]で選択した回転数で LED1~8
が点灯します。

タイマー表示

電源投入後の経過時間を LED バーで示します。

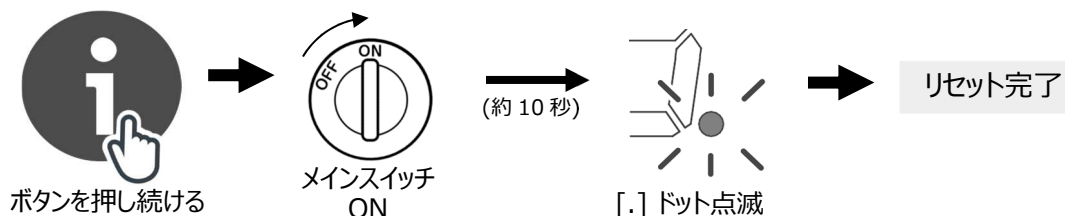
LED1~5(緑色)	1 個あたり 10 分
LED7(赤)点灯	1 時間経過
LED8(赤)点灯	2 時間経過
LED7,8(赤)点灯	3 時間経過

トータル 3 時間 50 分までの経過時間を表示します。
※タイマー表示設定時には LED バーグラフタコメータは
動作しません。



設定のリセット方法

- 設定ボタンを押し続けた状態で、電源を投入(メインスイッチ ON)します。
- ボタンを離さずに約 10 秒待機し、[.]ドットの点滅が開始されるとリセット完了です。



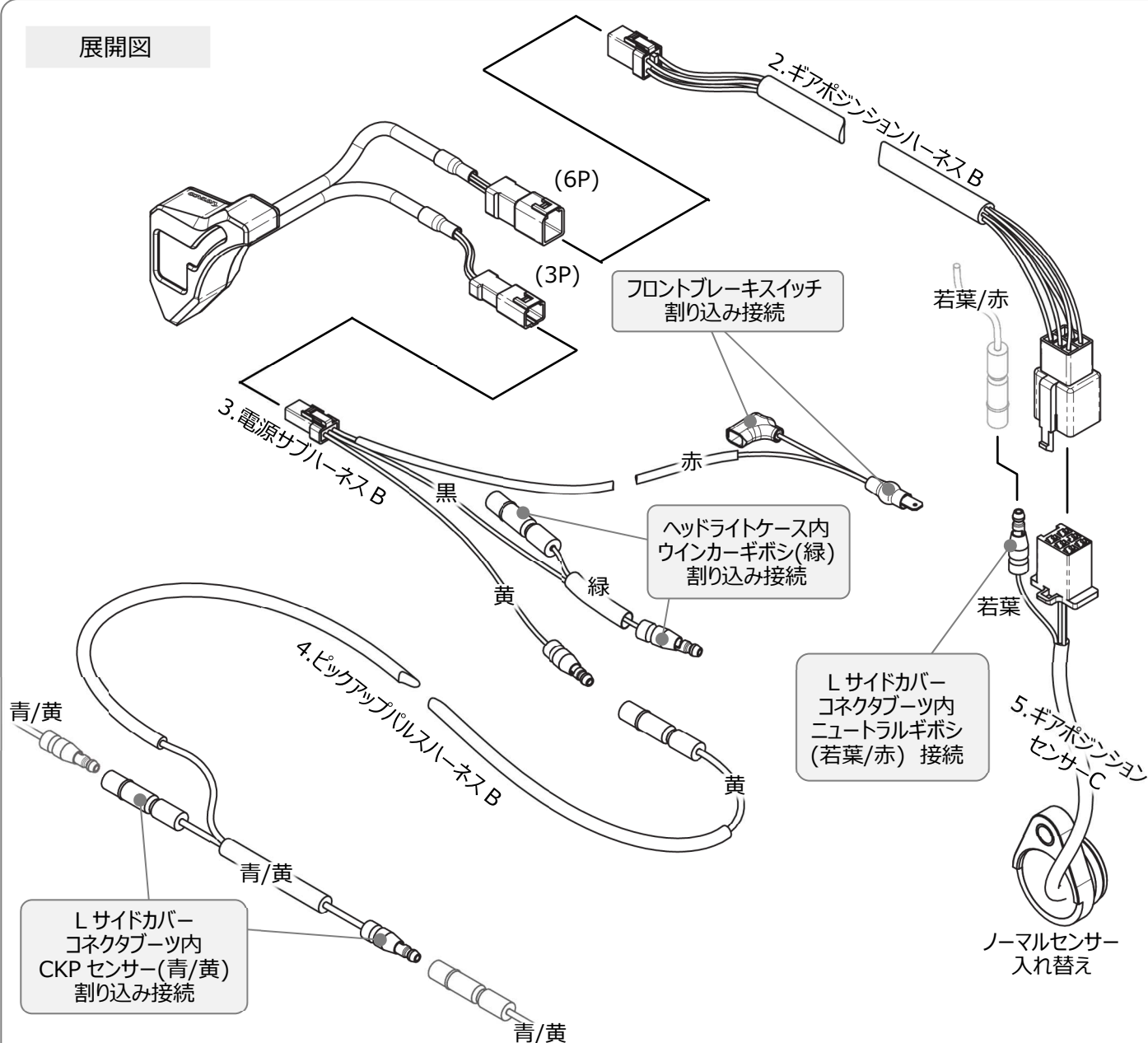
製品内容 モンキー-125(JB02)



761-1300000 モンキー-125 (JB02)

1	-	メインユニット	x 1
2	761-9010110	ギアポジションハーネス B	x 1
3	761-9010210	電源サブハーネス B	x 1
4	761-9010310	ピックアップパルスハーネス B	x 1
5	761-9010420	ギアポジションセンサーC	x 1
6	0901-700-01203	結束バンド	x 5

展開図



⚠ コネクタブーツ内には他のハーネス色のギボシがあります。
接続先のハーネスの色をよく確認してください。

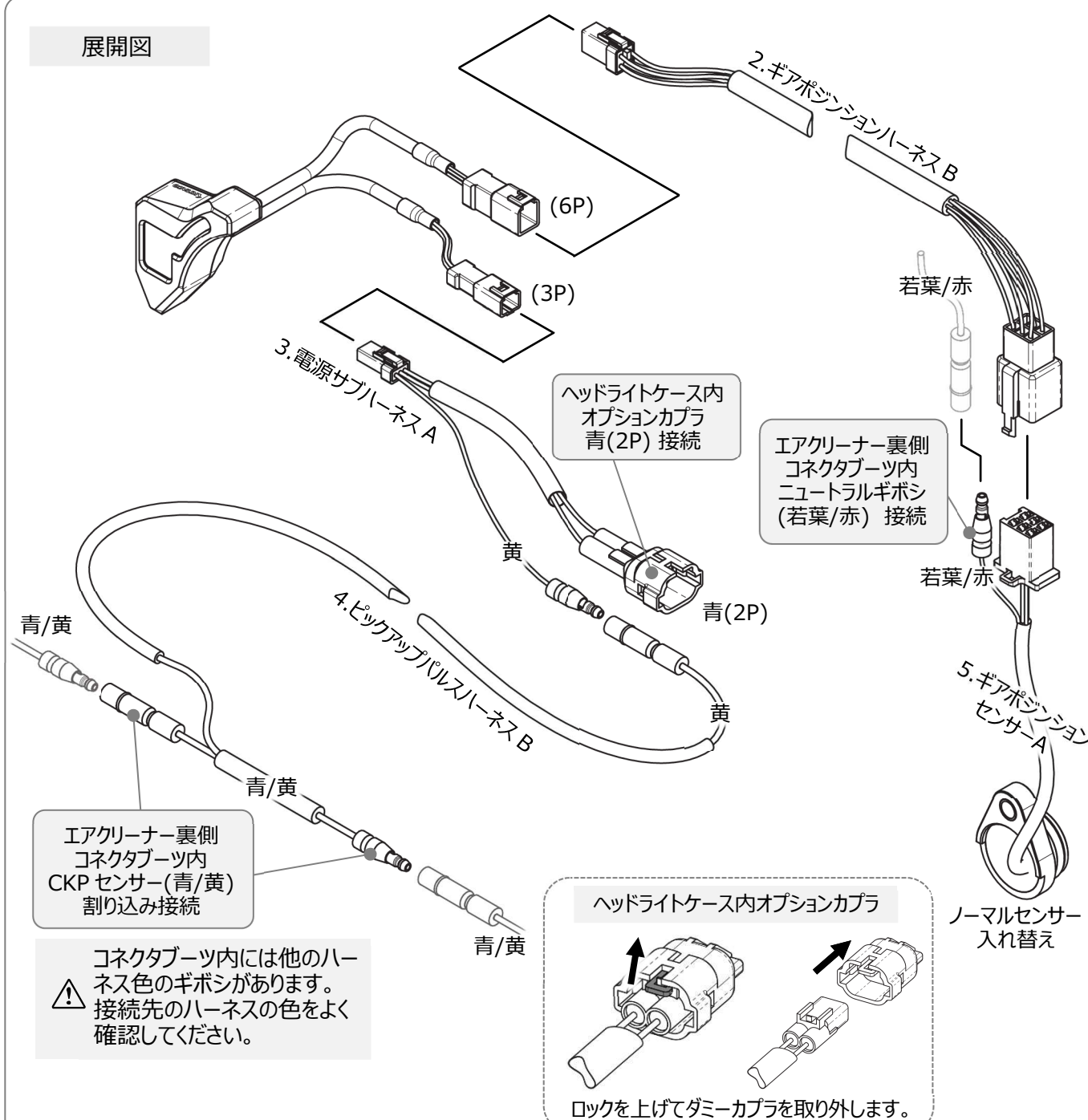
製品内容 CT125 ハンターカブ(JA55)



761-1470000 CT125 ハンターカブ (JA55)

1	-	メインユニット	x 1
2	761-9010110	ギアポジションハーネス B	x 1
3	761-9010200	電源サブハーネス A	x 1
4	761-9010310	ピックアップパルスハーネス B	x 1
5	761-9010400	ギアポジションセンサーA	x 1
6	0901-700-01203	結束バンド	x 5

展開図



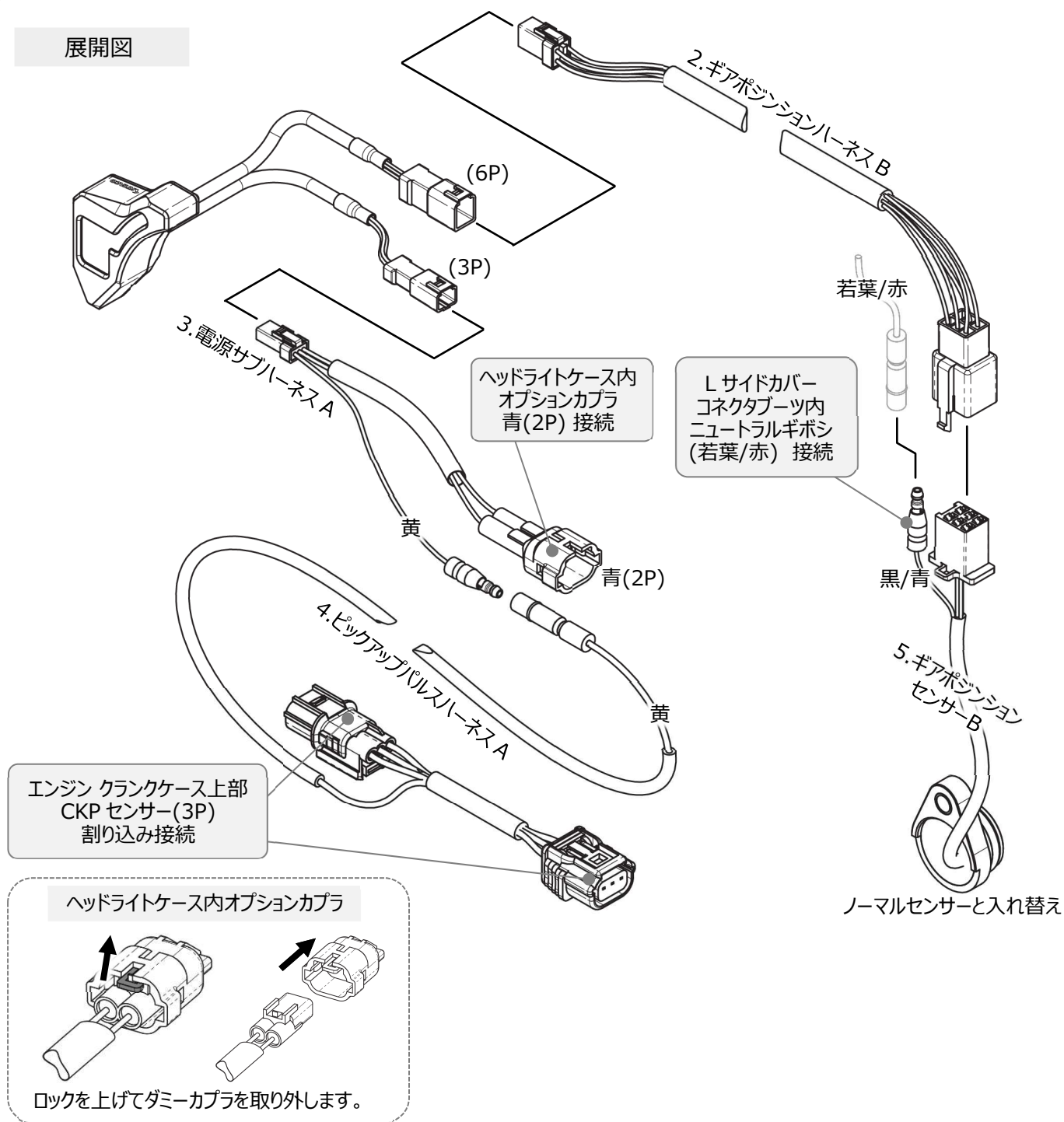
製品内容 モンキー-125 (JB03) (JB05)



発売予定 モンキー-125 (JB03) (JB05)

1	-	メインユニット	x 1
2	761-9010110	ギアポジションハーネス B	x 1
3	761-9010200	電源サブハーネス A	x 1
4	761-9010300	ピックアップパルスハーネス A	x 1
5	761-9010410	ギアポジションセンサーB	x 1
6	0901-700-01203	結束バンド	x 5

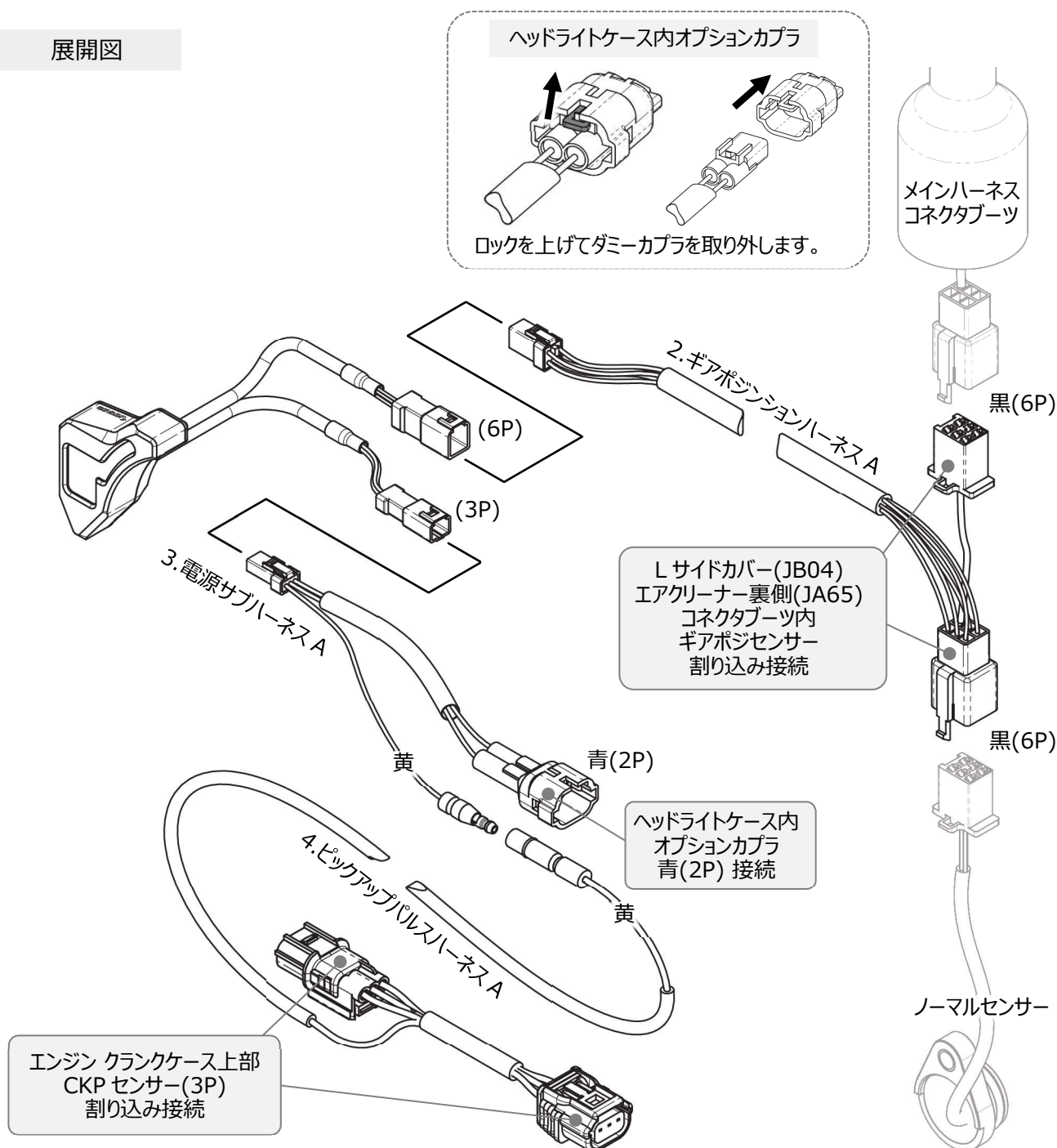
展開図



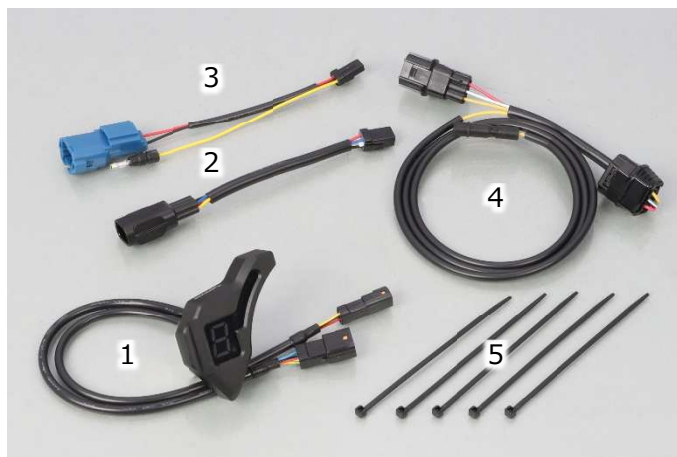


発売予定 CT125 (JA65-1000001~1099999) ダックス 125 (JB04)			
1	-	メインユニット	× 1
2	761-9010100	ギアポジションハーネス A	× 1
3	761-9010200	電源サブハーネス A	× 1
4	761-9010300	ピックアップパルスハーネス A	× 1
5	0901-700-01203	結束バンド	× 5

展開図



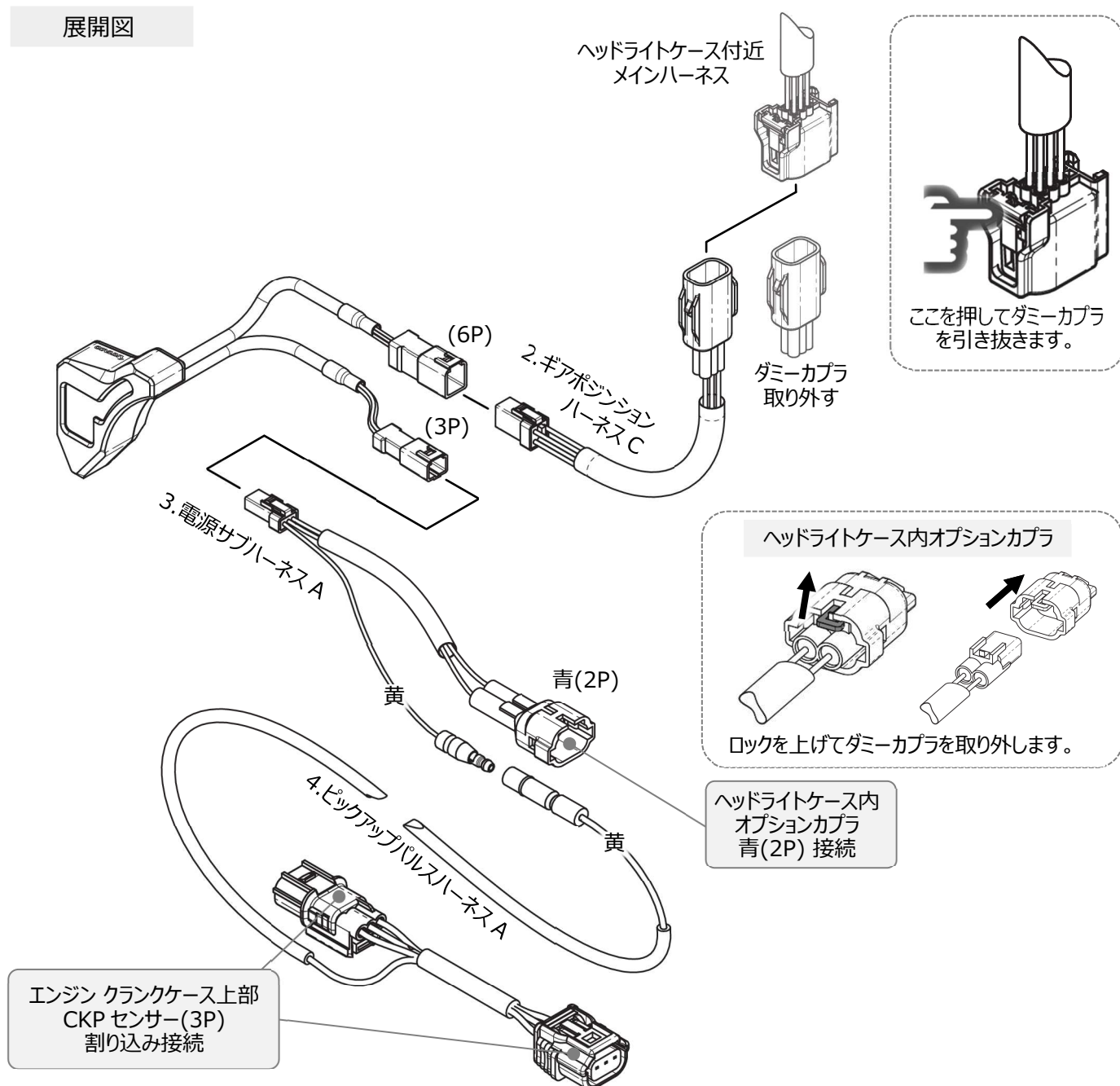
製品内容 CT125 ハンターカブ (JA65-1100001～) / ダックス 125 (JB06)



発売予定 CT125 (JA65-1100001～)
ダックス 125 (JB06)

1	-	メインユニット	x 1
2	761-9010120	ギアポジションハーネス C	x 1
3	761-9010200	電源サブハーネス A	x 1
4	761-9010300	ピックアップパルスハーネス A	x 1
5	0901-700-01203	結束バンド	x 5

展開図



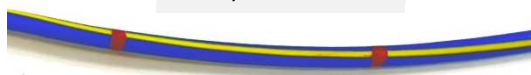
取り付け手順

- コネクタやギボシ端子への割り込み接続を行います。外装の取り外しやその他の作業が必要です。
- 外装部品の脱着作業手順については、サービスマニュアルに従って行ってください。
- 仕様変更などにより、説明書の内容（イラストや写真）と異なる場合があります。

ハーネスの色を示す「青/黄」の表記について

- 「青/黄」とは、青がメインの色で、黄色のラインが入っているハーネスを指します。等間隔にドットマークがある場合がありますが、これは色を示すものではありません。

青/黄ハーネス



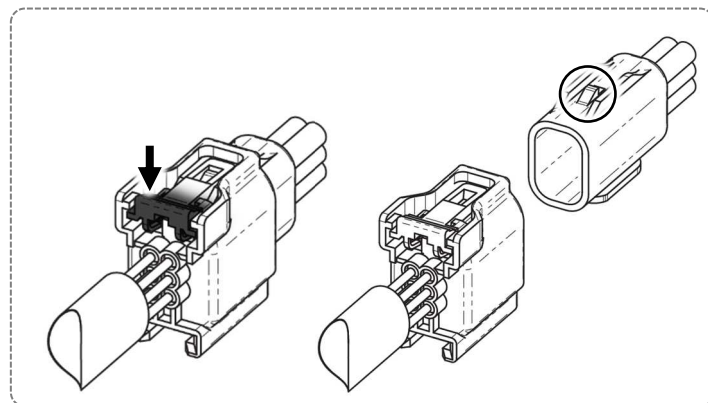
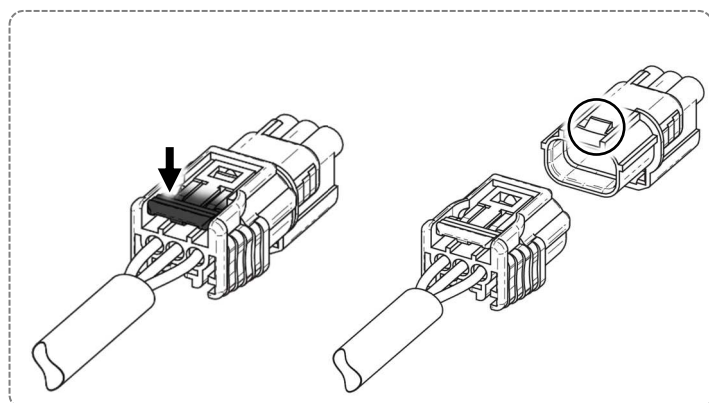
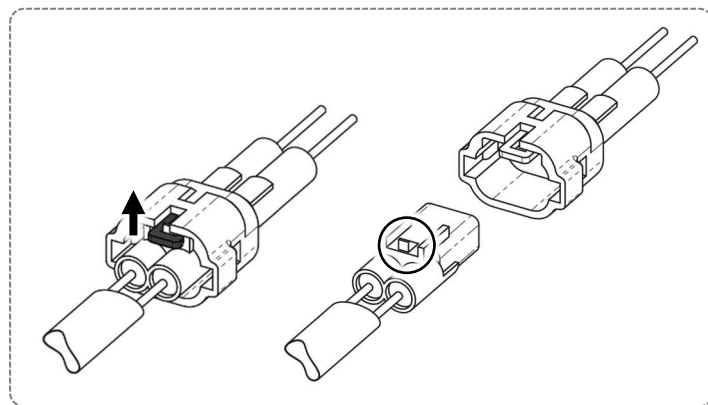
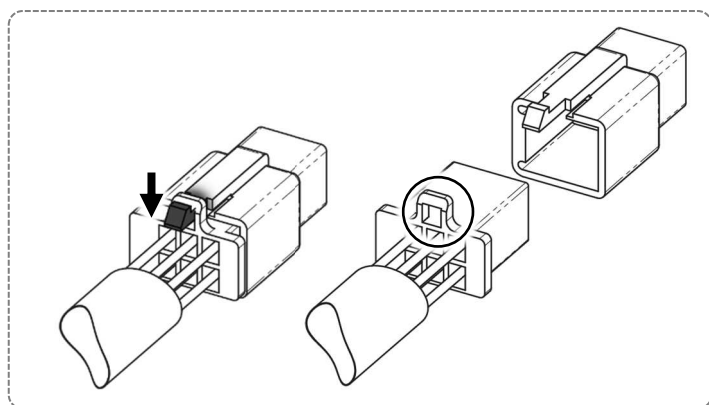
コネクタ接続時の注意

- 各種コネクタの接続先が正しいか、必ず確認してください。同じ形状のコネクタが別の場所やセンサーに使用されている可能性があります。接続先を誤ると、破損の原因となります。
- ハーネスに負担がかからないように配線し、他のパーツとの干渉に十分注意して配置してください。
- コネクタを接続する際は、必ず真っ直ぐに挿入してください。斜めに無理に挿入すると、内部のピンが変形・破損する恐れがあります。



各種コネクタの取り外し方

- 図を参考に、矢印の方向にロックを押して、コネクタを取り外してください。

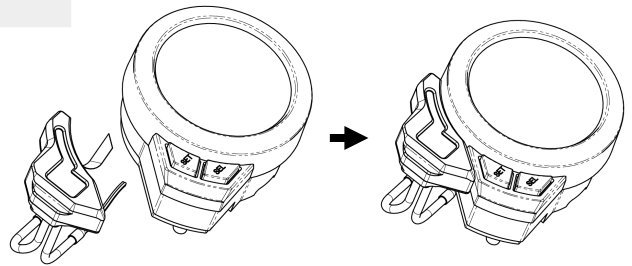


メインユニットの貼り付け/ハーネス引き込み

- ノーマルメーターにメインユニットを貼り付けます。



部品表面の汚れなどを確実に脱脂してください。
15℃以下の環境では貼り付けないでください。
貼り付け後、24 時間以内の洗車は避けてください。



メインユニットのハーネス(コネクタ 3P/6P)をヘッドライトケース裏側から中へ引き込みます。

メインユニットハーネス
コネクタ(3P/6P)

ヘッドライトケース

メインユニット

ギアポジションセンサーの交換

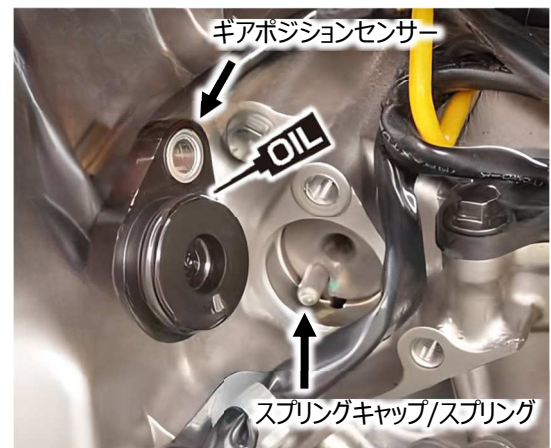
- 下記車種では、ギアポジションセンサーをノーマルセンサーと交換する作業を行います。
展開図の説明を参考に接続を行ってください。

- ・ モンキー125 (JB02)
- ・ モンキー125 (JB03) (JB05)
- ・ CT125 (JA55)



シリコン成分を含むグリスや潤滑剤を使用しないでください。
接点の接触不良の原因となります。

- ノーマルのギアポジションセンサーを取り外し、製品のセンサーと交換します。
スプリングキャップ/スプリングを無くさないように注意してください。



ギアポジションセンサー（チェンジスイッチ）の点検方法

- スプリング/スプリングキャップの動作確認
シフトドラムに挿入されているスプリングとスプリングキャップについて、スプリングの力でスプリングキャップがスムーズに押し戻されることを確認してください。
- 接点部の腐食確認
センサーの接点部およびスプリングキャップの先端に腐食がないか確認してください。
腐食が見つかった場合は、該当部品を交換してください。
- オイル汚れの清掃
白濁したオイルが付着している場合は、清掃してください

電源サブハーネスの接続について

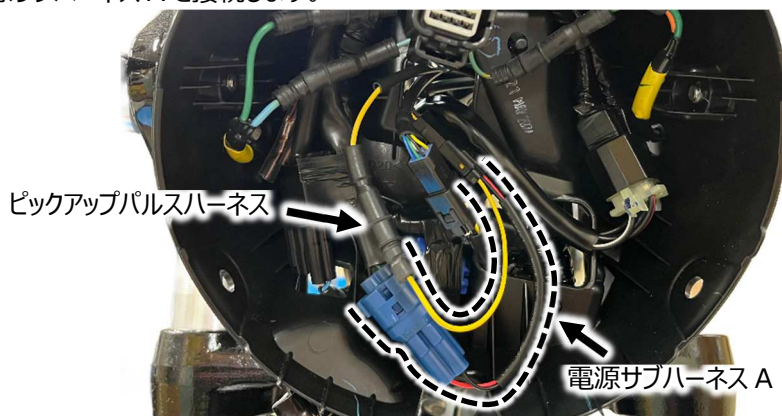
- アクセサリー電源を取り出すため、ヘッドライト内オプションカプラまたはフロントブレーキスイッチ端子に割り込み接続を行います。展開図の説明を参考に接続を行ってください。

電源サブハーネス A	電源サブハーネス B
モンキー125 (JB03) (JB05) CT125 (JA55) (JA65) ダックス 125 (JB04) (JB06)	モンキー125 (JB02)

- 電源サブハーネスの黄ハーネスはピックアップパルスハーネスと接続します。

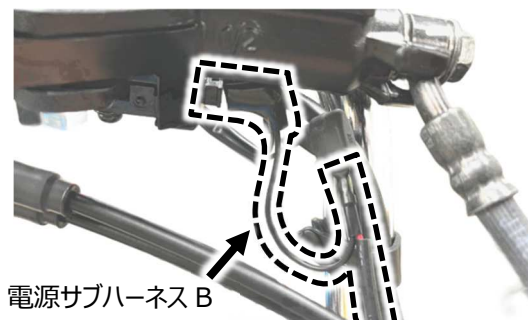
電源サブハーネス A

- ヘッドライトケース内のオプションカプラ(2P 青)に電源サブハーネス A を接続します。

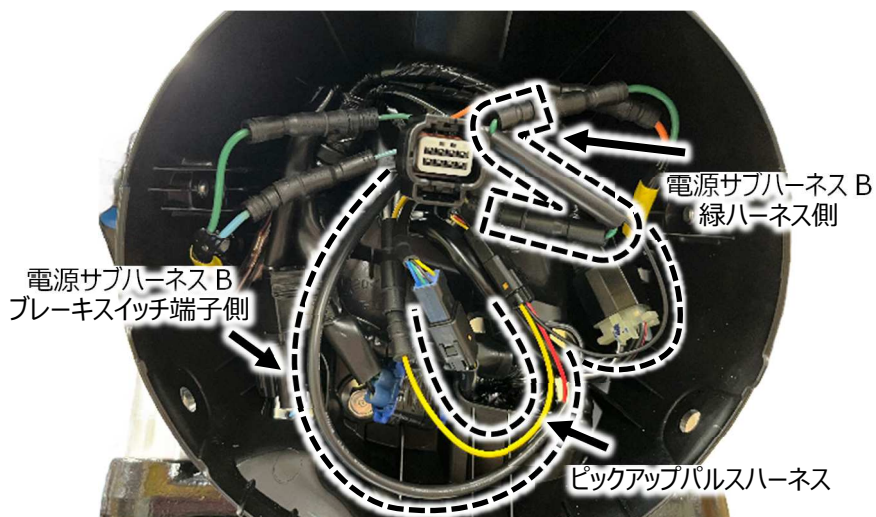


電源サブハーネス B

- ブレーキスイッチ端子は 2 箇所あり、片方がアクセサリー電源、もう片方がブレーキを握った時に 12V になる端子です。前後どちらかは決まっていないため、テスターで確認してから接続してください。



- ヘッドライトケース内のウinker用ギボシ(緑ハーネス)に、電源サブハーネス B のギボシ(緑ハーネス)を割り込み接続します。

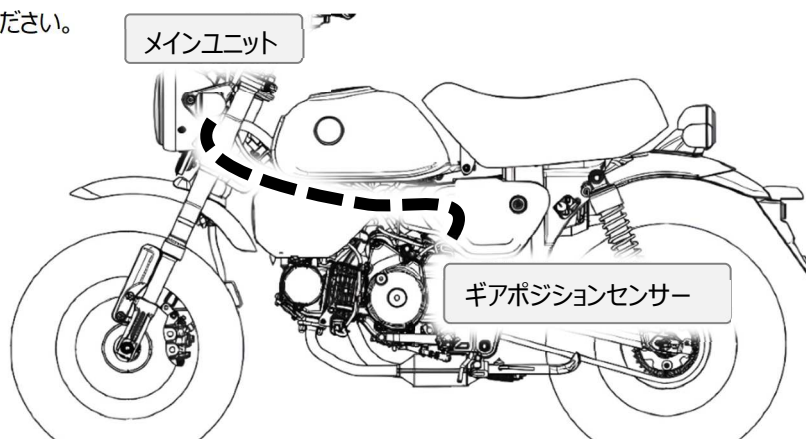


ギアポジションハーネスの接続について

- ギアポジションハーネスを車体に沿わせ配置します。
付属の結束バンドを使用し、ハーネスが垂れ下がらないように固定してください。
- メインユニット側 6P コネクタに接続、ギアポジションセンサー6P コネクタに割り込み接続又は接続します。

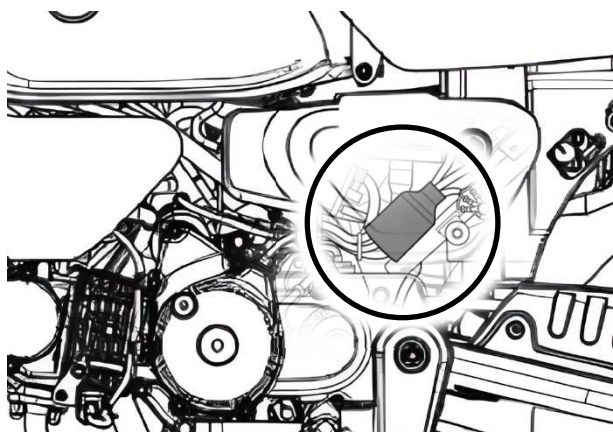
ギアポジションハーネス A	ギアポジションハーネス B	ギアポジションハーネス C
CT125 (JA65-1000001 ～1099999) ダックス 125 (JB04)	モンキー125 (JB02) モンキー125 (JB03) モンキー125 (JB05) CT125 (JA55)	CT125 (JA65-1100001～) ダックス 125 (JB06) ※ハーネス C のみヘッドライトケー ス付近で接続

- 展開図の説明を参考に接続を行ってください。

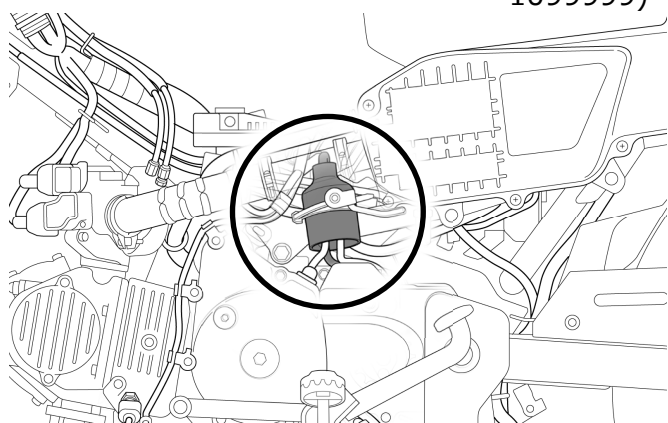


ギアポジションセンサー コネクタ/ギボシ位置

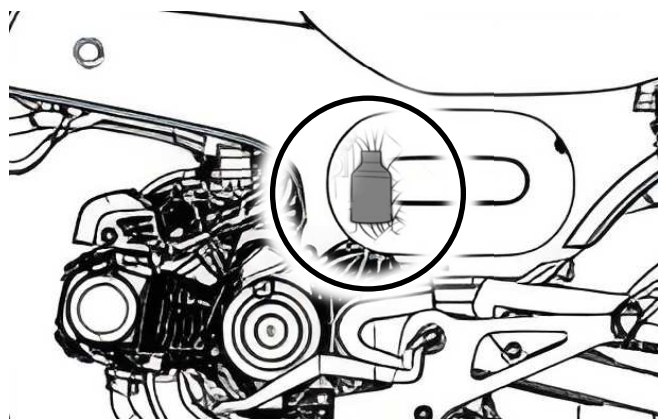
モンキー125 (JB02)(JB03)(JB05)



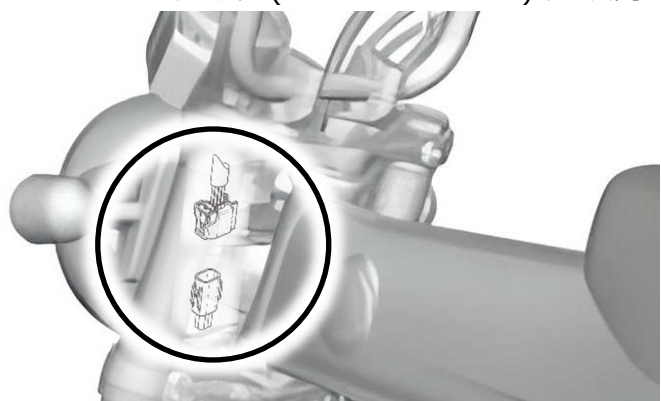
CT125 ハンターカブ (JA55)(JA65-1000001
～1099999)



ダックス 125 (JB04)



ダックス 125 (JB06) ケース裏側
CT125 ハンターカブ (JA65-1100001～) ケース内



ピックアップパルスハーネスの接続について

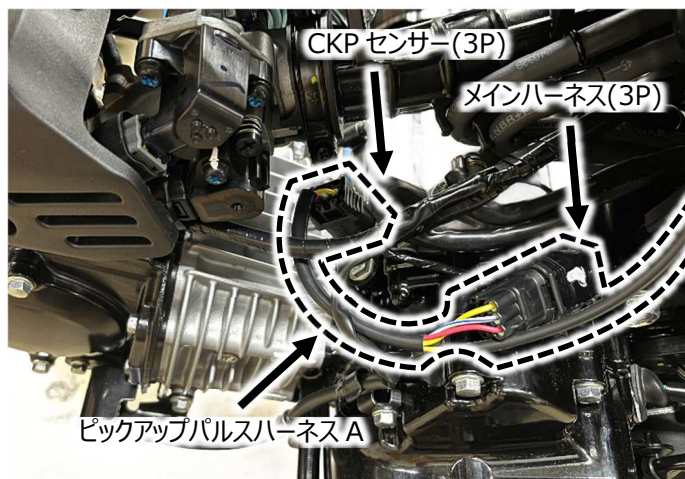
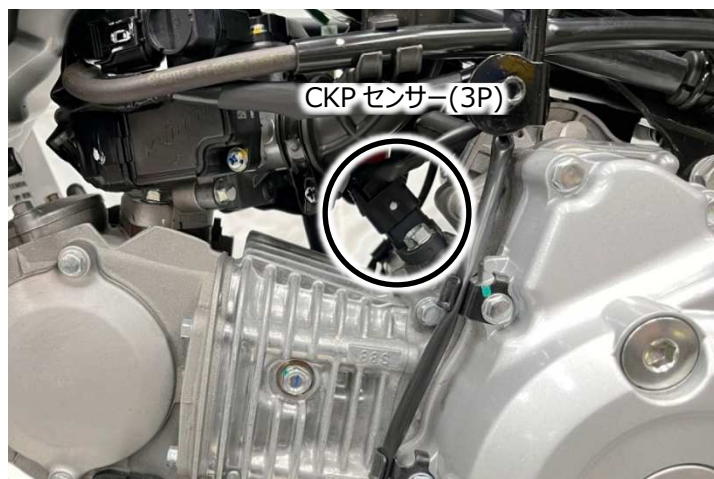
- 回転信号を取得するために、ピックアップパルス（CKP センサー）に割り込み接続を行います。
車種によって、接続方法（ハーネス）が異なります。展開図の説明を参考に接続を行ってください。

ピックアップパルスハーネス A	ピックアップパルスハーネス B
モンキー125 (JB03) モンキー125 (JB05) CT125 (JA65) ダックス 125 (JB04) ダックス 125 (JB06)	モンキー125 (JB02) CT125 (JA55)

- ピックアップパルスハーネスの黄ハーネスをギアポジションハーネスと同じように車体に沿わせメインユニット側まで配置します。
付属の結束バンドを使用し、ハーネスが垂れ下がらないように固定してください。

ピックアップパルスハーネス A

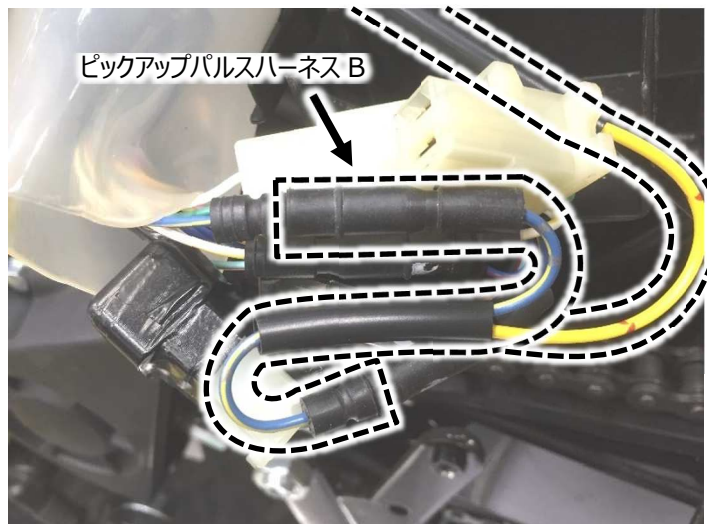
- クランクケース上部の CKP センサー(3P)に割り込み接続します。



i CKP センサーコネクタが取り外しにくい場合は、エアクリーナーコネクティングチューブ（ゴムホース）を取り外してから作業してください。

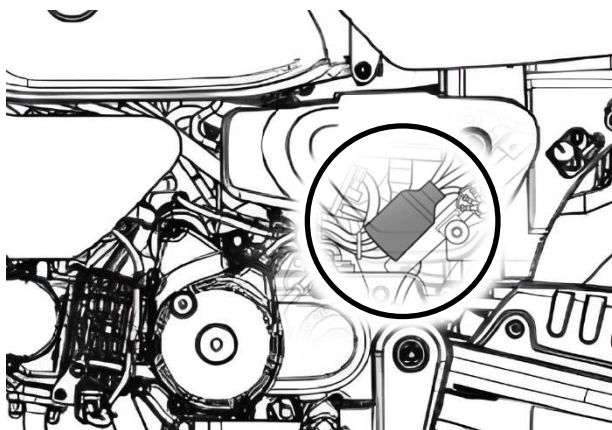
ピックアップパルスハーネス B

- コネクタブーツ内 CKP センサー(青/黄)ギボシに割り込み接続します。

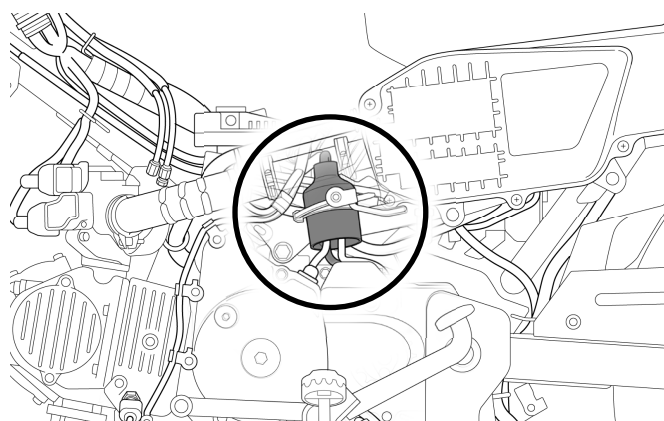


⚠ コネクタブーツ内には他のハーネス色のギボシがあります。
接続先のハーネスの色をよく確認してください。

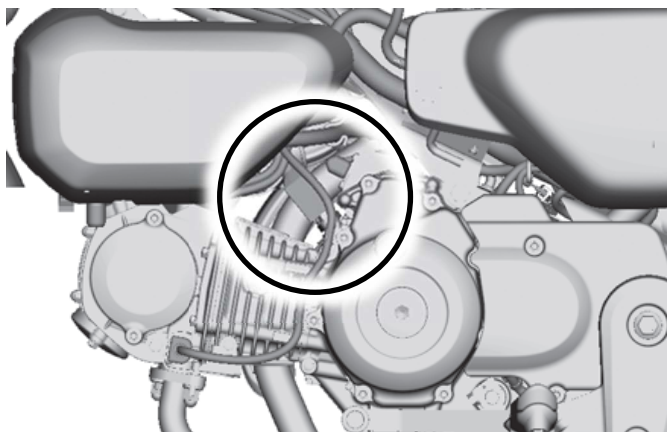
モンキー125 (JB02)



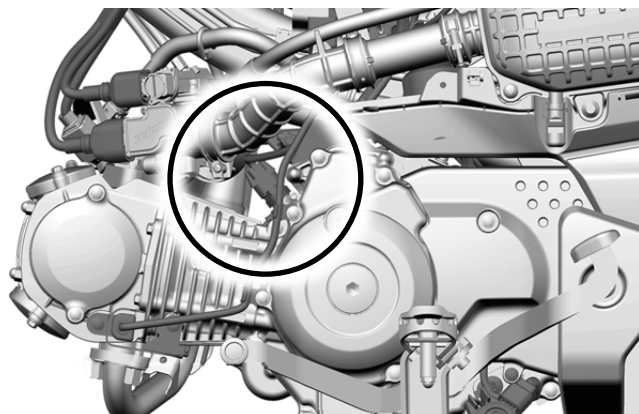
CT125 ハンターカブ (JA55)



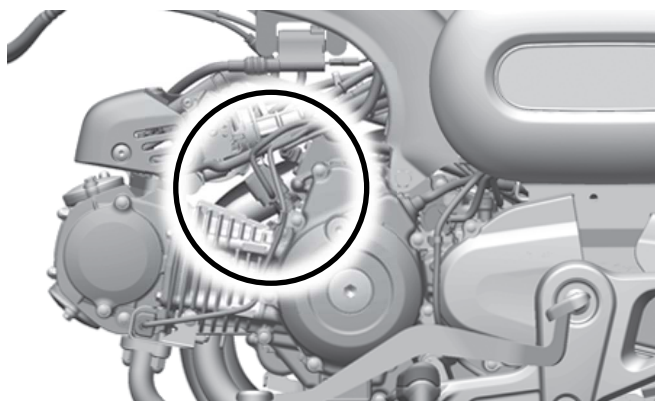
モンキー125 (JB03)(JB05)



CT125 ハンターカブ (JA65)



ダックス 125 (JB04)(JB06)



⚠ 設置が完了したら、再度各種コネクタの接続先が正しいことを十分に確認してください。
同じ形状のコネクタが別の場所や別のセンサに使用されている可能性がありますので、接続先を誤ると破損します。

ギアポジセンサーのメンテナンス

- ギアポジセンサーの接点部分に導通不良が発生した場合、下記のメンテナンスを行ってください。

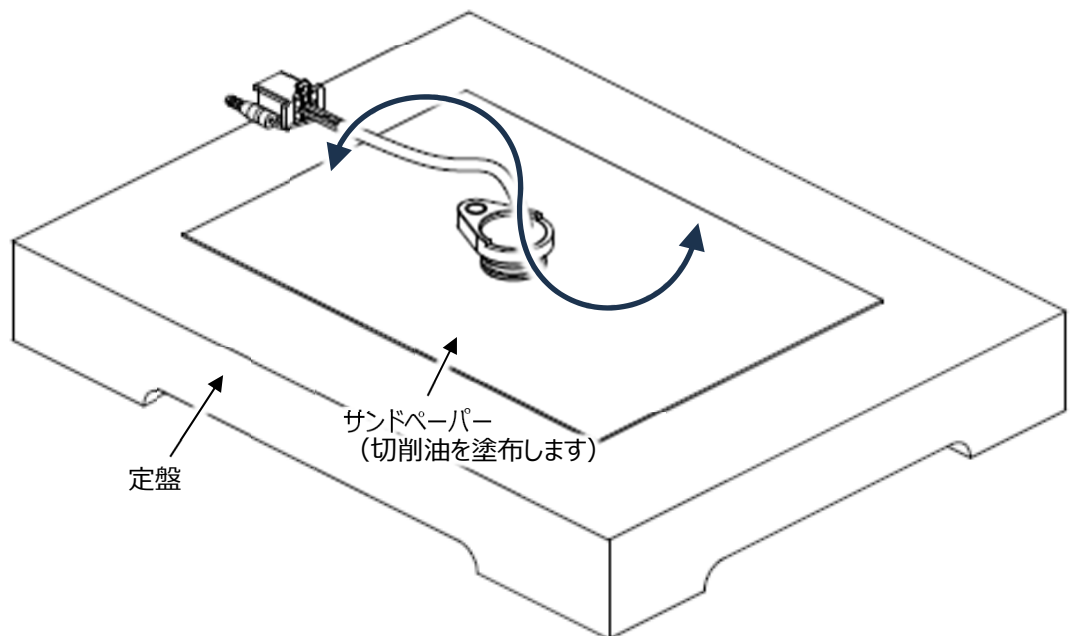
ギアポジセンサーの接点の確認

- ギアポジセンサーの接点部に異常摩耗がないか確認します。
- ギアポジセンサーの接点部に腐食がないか確認します。

i 腐食が進行すると、接点の表面色が茶色～黒色に変化します。



- 定盤にサンドペーパー(800 以上)を置き、ギアポジセンサーを 8 の字を書くように動かし研磨する。
※最小限の研磨で留めておくこと。



- 接点全体に腐食がみられる場合は、良品のスプリングキャップに交換してください。

⚠ シリコン成分を含むグリスや潤滑剤を使用しないでください。
接点の接触不良の原因となります。